

平成28年度
国(政府)の施策等に関する要望

平成27年11月
自由民主党熊本市議団

国(政府)におかれましては、日頃から熊本市の発展・振興に、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、我が国が直面している少子化による人口急減及び超高齢化という大きな課題に対し、各地域がそれぞれの特長を活かした自律的で持続的な社会を創生できるよう「まち・ひと・しごと創生本部」を設置され、政府一体となって戦略的に取り組まれていることに心より敬意を表する次第です。

本市といたしましても、地方版総合戦略の策定により、スピード感を持って対応するとともに、近隣市町村と連携を図りながら、圏域の中心都市としての役割を果たして行きたいと考えております。

さて、本市は、九州の中央に位置する交流拠点都市であり、明治以来、九州における行政の中心として各種の官庁が置かれ発展してきた都市で、熊本城をはじめとする歴史的遺産、あるいは日本一を誇ります地下水に代表されますように、歴史・文化、自然環境に恵まれた都市でもあります。

一方、本市は平成24年4月に政令指定都市に移行したことで、今後は更に都市機能を充実させるとともに、熊本の豊かな地域特性を生かしたまちづくりを進め、熊本県全体、さらには九州の一体的な発展に貢献して行きたいと考えてもおります。

私ども自由民主党熊本市議団といたしましては、市当局と一丸となり、地方創生の取組をはじめ国がすすめる施策に積極的に取り組むことにより、ひいては我が国の創生実現に寄与してまいりたい所存であります。

つきましては、本市のこのような状況を踏まえ、来年度特に重点施策とする事項につきまして、国(政府)への要望として取りまとめましたので、今後の予算の編成及び施策の展開にあたり、何卒特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月

自由民主党熊本市議団
団長 津田 征士郎

[総務省関係]

1. 地方交付税及び地方税財源の充実確保
2. 連携中枢都市圏構想の推進
3. 県費負担教職員給与負担等の権限移譲に伴う財政措置

[文部科学省関係]

4. 空調設備設置等学校施設整備の促進

[国土交通省関係]

5. 桜町・花畑周辺地区における再開発関連事業予算の確保
6. 熊本環状道路及び中九州横断道路等の整備
7. 白川改修事業及び立野ダム建設事業の促進